

ま え が き



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の現状について公表し、県民の皆様にご理解をいただいておりますが、今回は、令和4年度上半期における財政の状況と令和3年度の決算状況について、そのあらましをご説明申し上げます。

いわゆる「準通年型予算」として編成された本年度当初予算につづき、政策的な肉付けを行う6月補正予算においては、新型コロナウイルス感染症対策や原油・原材料価格の高騰といった喫緊の課題への必要な対策を講じるとともに、本県の将来の飛躍・発展に向けた取り組み、誰一人取り残さない温もりのある社会づくり、県民生活の安全・安心の更なる確保などに対応した新規施策を盛り込みました。

さらに、9月補正予算では、県内各地で発生した豪雨災害や、能登地方を震源とする地震からの復旧・復興に係る対応のほか、治水対策をはじめとする県民生活の安全・安心のさらなる確保など、6月補正予算編成以降の情勢の変化や事業の進捗等を踏まえ、新たな対応が必要となった施策について予算編成を行いました。

令和3年度の一般会計の決算につきましては、新型コロナウイルス感染症の「感染拡大の防止」と「社会経済活動の正常化」の両立に向けた必要な対策に取り組みつつ、基金の取り崩しに頼らない収支均衡を達成しました。しかしながら、今年度においても、新型コロナへの対応に加え、物価高騰への対応も必要となっており、財政負担の増大が懸念されます。こうしたことから、今後も引き続き、施策全般にわたり事業内容を精査し、事業の選択と集中を図るとともに、中長期的な展望にも立った持続可能な財政運営に取り組んでまいります。

皆様の忌憚のないご意見と一層のご協力をお願い申し上げます。

令和4年12月1日

石川県知事 馳 浩

も く じ

第1 令和4年度上半期の財政状況	2
Ⅰ 予算編成のポイント	2
Ⅱ 補正予算の重点施策	2
Ⅲ 一般会計補正予算と現計予算の状況	6
第2 令和3年度決算の状況	10
Ⅰ 令和3年度の決算	10
Ⅱ 一般会計歳入、歳出の状況	12
Ⅲ 特別会計、事業会計の決算	17
Ⅳ 財政健全化に関する指標	19
第3 企業会計的手法を用いた財政状況の分析(本県の財務諸表)	23
Ⅰ 作成の目的	23
Ⅱ 行政コスト計算書	24
Ⅲ 貸借対照表	26
Ⅳ 純資産変動計算書	28
Ⅴ 資金収支計算書	29
資料編	31